

2015年7月9日

各 位

会社名 株式会社WOWOW
代表者名 代表取締役社長 田中 晃
(コード番号 4839 東証第一部)

国際パラリンピック委員会×WOWOW共同プロジェクト 障がい者スポーツドキュメンタリーシリーズ制作決定！

株式会社WOWOW（本社：東京都港区、代表取締役社長：田中晃、以下、WOWOW）と国際パラリンピック委員会は、障がい者スポーツ界で活躍する世界のトップアスリートの姿に迫るドキュメンタリーシリーズ（2016～2020年度）を制作していくことを決定いたしました。本プロジェクトは、2020年に向けて5年間に渡り実施を計画し、今年度から企画開発に着手します。

番組では、障がい者アスリートの物語に焦点を当てながら、彼らが2016年リオデジャネイロ夏季大会、2018年平昌冬季大会、そして2020年東京夏季大会を目指す過程を描きます。撮影は、今月イギリスのグラスゴーで開催される「国際パラリンピック委員会世界水泳選手権大会」から始まります。番組は、2016年度からWOWOWで放送する予定です。

WOWOWは、コーポレートメッセージ「見るほどに、新しい出会い。」というコンセプトの下、今後もオリジナルコンテンツの充実を図り、上質なエンターテインメントをお届けしていきます。

■国際パラリンピック委員会会長 フィリップ・クレイヴァン氏コメント

WOWOWと協力して、ドキュメンタリーシリーズを制作できることを大変嬉しく思います。障がい者アスリートは、パラリンピックムーブメントの核心です。そして、彼らのパフォーマンスや物語は、パラリンピックを広く社会に浸透させる触媒になると考えています。障がい者アスリートには、多くの驚くべき物語があり、2020年に向けて制作されるドキュメンタリー番組を楽しみにしています。また、パラリンピック東京大会は、日本においてパラリンピックムーブメントの理解を深める絶好のチャンスになると確信しています。このドキュメンタリーシリーズにより、日本国内で障がい者スポーツがかつてない規模で広がりをみせることでしょう。

■株式会社WOWOW 代表取締役会長 和崎信哉コメント

この度、国際パラリンピック委員会と協力してドキュメンタリーシリーズの制作が実現できることを大変誇りに思います。私たちは、これから社会で重要なキーワードは「共生」であると考えています。私たちの周りには、障がい者と健常者、男性と女性、若者と高齢者、日本人と外国人などの違いや壁が存在しますが、“エンターテインメント”には、そのボーダーを超える力があると信じています。世界トップレベルのアスリートの持つ可能性を描き出し、障がい者スポーツの新しい魅力をお届けすることで、パラリンピックムーブメントを支援していきたいと思っています。

【お問い合わせ先】 (マスコミ関係) 広報部 TEL03(4330)8080
(IR関係) IR経理部 TEL03(4330)8089